

# せせらぎ



平成30年 9月13日発行 No.3

ここ数日とても過ごしやすい気候になってきました。月曜日には、運動会の結団式を行い、練習が本格的に始まりました。29日の運動会に向け、一人一人頑張ってくれることと思います。

さて、1学期に引き続き研究授業も始まりました。今回の授業は、1つの式に、たし算ひき算が混ざった場合、どんな順序で計算するのか考える授業でした。前の時間に学習した、3つの数のたし算やひき算の学習のことを思い出しながら、計算順序を考えることができました。

**校内研究授業 9/7 (金)**  
**1年算数「3つの かずの けいさん」**  
**指導者**

ねらい「3つの数の加減混合の式の意味を理解し、その計算をすることができる。」

問題が提示されました。「3ひきおける」は「ひき算」、「4ひきのる」は「たし算」になるということを確認してから、式を立てました。(式)  $5-3+4$

つかむ

1. 「めあて」をもとう
2. 「見通し」をもとう



前の時間に学習した、たし算ひき算の復習をしました。その後、たし算ひき算の混ざった場合はどのように計算するのか見通しをもってから、問題にチャレンジしました。

追究する・深める

3. 自分で解いてみよう
4. ともだちと相談しよう
5. みんなで話し合おう



ノートを見せたり、指を使ったりしながら計算の仕方を友達に伝えています。

2人で話し合ったことをみんなに伝えています。2人の考えを聞き、自分の考えと比べることができました。

まとめる

6. 「まとめ」をしよう
7. 問題を解いてみよう
8. 「ふりかえり」をしよう



学習のまとめをし、コース別の練習問題に取り組みました。



練習問題を解き、答え合わせをしています。

たし算ひき算が混ざった場合は、前から順序よく計算すればよいことに、どの子も気付くことができました。

授業研究会では、「練習問題をコース別にしたことで、子供たちが意欲的に問題を解いていた。」という意見が出されていました。

